

危険物荷役・停泊許容量の試算ツール（β版）

本資料は、『危険物荷役・停泊許容量の試算ツール（β版）』の操作マニュアルです。

1. はじめに

▶ このツールは、次の条件でご利用いただけます。

◎ 港則法に基づく特定港内のA、B、C1又はC2岸壁において、
2種類以上の危険物を荷役・停泊する際の許容量を試算する場合。

▶ 【ご利用にあたっての注意事項】

- ・ 本ツールは、動作テストを主な目的として公開しているβ版（テスト版）ツールです。
- ・ β版（テスト版）ツールは、何らかの不具合を引き起こすことがあり、その使用により利用者に生じた一切の損害について、海上保安庁はいかなる責任を負いません。
- ・ また、β版（テスト版）ツールで提供している内容について、海上保安庁は一切の保証をいたしません。
- ・ 実際に荷役・停泊する場合は、荷役・停泊を予定している港の港長（海上保安部署等）に申請し、審査を受ける必要があります。
- ・ 以下の場合は、本ツールをご利用いただけませんのでご注意ください。

- ✖ A岸壁において火薬類（1.1,1.2,1.5）を扱う場合
- ✖ 1種類の危険物の荷役・停泊の場合
- ✖ 放射性物質等（クラス7）が含まれる場合
- ✖ その他の有害性物質（クラス9）が含まれる場合

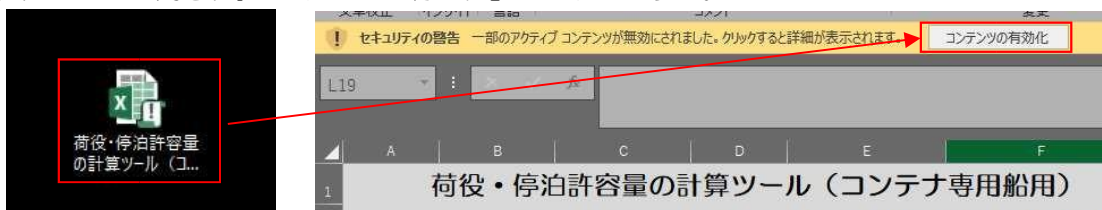
▶ 【本ツールに関する問い合わせ先】

不具合を発見された際は、以下の連絡先までご報告をお願いいたします。

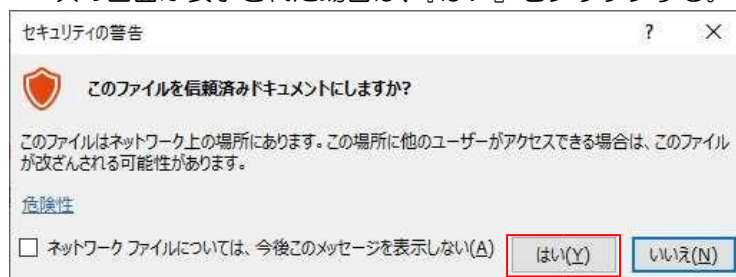
海上保安庁交通部航行安全課 TEL03-3591-6361

2. 使い方

(1) ツールを開き、『コンテンツの有効化』をクリックする。



次の画面が表示された場合は、『はい』をクリックする。



(2) クラス・区分 (必須、リストから選択)

クラス・区分をリストから選択します。

クラス・区分 (必須)
(2)

(注意) 以下の危険物を入力する場合は、上記(2)を空欄として、リストから【爆発物】を選択してください。

UN3101	有機過酸化物B (液体)
UN3102	有機過酸化物B (固体)
UN3111	有機過酸化物B (液体) (温度管理が必要なもの)
UN3112	有機過酸化物B (固体) (温度管理が必要なもの)

(3) 正味重量 (必須、半角数字)

正味重量を【kg】単位で入力します。

(注意) 【トン数】単位は対応していません。

正味重量 (kg) (必須)	荷役・停泊 (開放/非開放) (必須)
(3)	(4)

(4) 荷役・停泊 (開放/非開放) (必須、リストから選択)

荷役・停泊 (開放/非開放) をリストから選択します。

(注意) 荷役しない危険物であっても、積載場所が荷役する危険物の付近の開放された場所又は同一船倉若しくは区画内に積載している場合は、【荷役】を選択してください。

(5) 上記(2)～(4)を繰り返し、積載している危険物をすべて入力します。

(6) 岸壁区分

岸壁区分を選択します。

(7) 船種

コンテナ専用船の場合は、【コンテナ専用船】を

コンテナ専用船以外の場合は、【上記以外の船】を選択します。

Step.2 岸壁を選択	Step.3 船種を選択
<input checked="" type="radio"/> A <input type="radio"/> B <input type="radio"/> C1 <input type="radio"/> C2	<input checked="" type="radio"/> コンテナ専用船 <input type="radio"/> 上記以外の船

上図例は、岸壁区分〔A〕

船種〔コンテナ専用船〕

(8) 試算を行うをクリックします。

Step.4 計算を行う をクリック
試算を行う

(9) 正常に試算が終わると、次のように表示されます。

【試算結果が1を超えない場合の例】

試算の結果、1を超えない場合は、OKが表示される。

岸壁区分を表示

(試算結果) 2種類以上の危険物を荷役する際の荷役許容量

A岸壁 **判定: OK** **試算結果: 0.9122**

試算結果詳細	【】内は、クラス区分	荷役	停泊 (開放)	停泊 (非開放)	合計	判定
爆発物-火薬類-等級	【1.1, 1.2, 1.5】	0	0	0	0	OK
爆発物-火薬類-等級	【1.3, 1.4, 1.6】	0.3	0.125	0	0.425	OK
爆発物-酸化性物質類-有機過酸化物	【爆発物】	0	0	0	0	OK
その他-高压ガス-引火性高压ガス	【2.1】	0	0	0	0	OK
その他-高压ガス-非引火性非毒性高压ガス	【2.2】	0.0022	0	0	0.0022	OK
その他-高压ガス-毒性高压ガス	【2.3】	0.1	0	0	0.1	OK
その他-引火性液体類-低引火点引火性液	【3.1】	0.1	0	0	0.1	OK
その他-引火性液体類-中引火点引火性液	【3.2】	0	0	0	0	OK
その他-引火性液体類-高引火点引火性液	【3.3】	0.01	0	0	0.01	OK
その他-可燃性物質類-可燃性物質	【4.1】	0	0.005	0	0.005	OK
その他-可燃性物質類-自然発火性物質	【4.2】	0.1	0	0	0.1	OK
その他-可燃性物質類-水反応可燃性物質	【4.3】	0	0	0	0	OK
その他-酸化性物質類-酸化性物質	【5.1】	0	0.05	0	0.05	OK
その他-酸化性物質類-有機過酸化物(爆発物除く)	【5.1】	0.01	0	0	0.01	OK
その他-毒物類-毒物	【6.1】	0.1	0	0	0.1	OK
その他-腐しよ性物質	【8】	0.01	0	0	0.01	OK
全体		0.7322	0.18	0	0.9122	OK

危険物のクラス・区分ごとの試算結果が表示される。

【試算結果が1を超えた場合の例】

試算の結果、1を超えた場合は、NGが表示される。

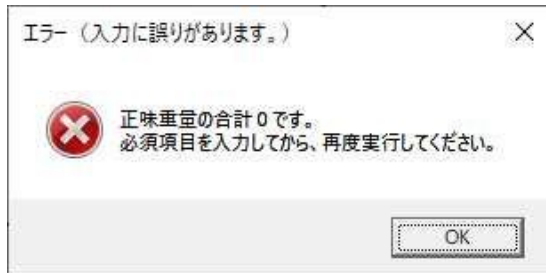
表示例では、
火薬(1.3、1.4、1.6)で
“1”を超過し、
全体の試算結果でも“1”を
超過しているため、
それぞれNGが表示されている。

(試算結果) 2種類以上の危険物を荷役する際の荷役許容量

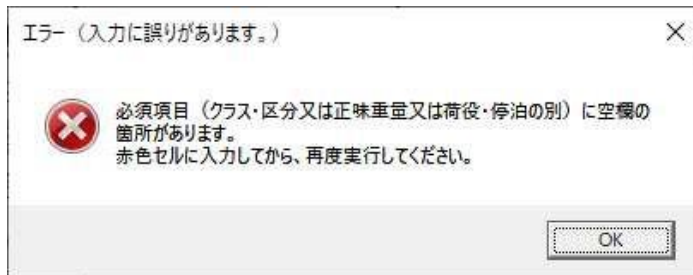
B岸壁 **判定: NG** **試算結果: 1.51661**

試算結果詳細	【】内は、クラス区分	荷役	停泊 (開放)	停泊 (非開放)	合計	判定
爆発物-火薬類-等級	【1.1, 1.2, 1.5】	0	0	0	0	OK
爆発物-火薬類-等級	【1.3, 1.4, 1.6】	0.4	1	0	1.4	NG
爆発物-酸化性物質類-有機過酸化物	【爆発物】	0	0	0	0	OK
その他-高压ガス-引火性高压ガス	【2.1】	0	0	0	0	OK
その他-高压ガス-非引火性非毒性高压ガス	【2.2】	0.00011	0	0	0.00011	OK
その他-高压ガス-毒性高压ガス	【2.3】	0.005	0	0	0.005	OK
その他-引火性液体類-低引火点引火性液	【3.1】	0.004	0	0	0.004	OK
その他-引火性液体類-中引火点引火性液	【3.2】	0	0	0	0	OK
その他-引火性液体類-高引火点引火性液	【3.3】	0.0004	0	0	0.0004	OK
その他-可燃性物質類-可燃性物質	【4.1】	0	0.0002	0	0.0002	OK
その他-可燃性物質類-自然発火性物質	【4.2】	0.05	0	0	0.05	OK
その他-可燃性物質類-水反応可燃性物質	【4.3】	0	0	0	0	OK
その他-酸化性物質類-酸化性物質	【5.1】	0	0.0025	0	0.0025	OK
その他-酸化性物質類-有機過酸化物(爆発物除く)	【5.1】	0.05	0	0	0.05	OK
その他-毒物類-毒物	【6.1】	0.004	0	0	0.004	OK
その他-腐しよ性物質	【8】	0.0004	0	0	0.0004	OK
全体		0.51391	1.0027	0	1.51661	NG

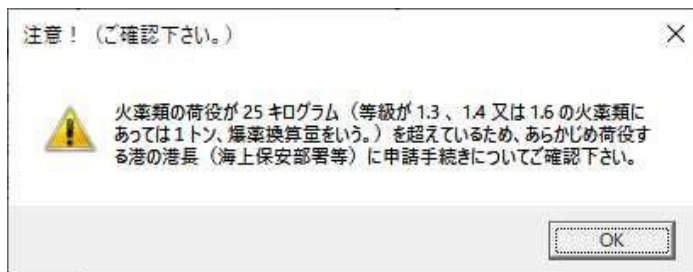
(参考) メッセージ表示



試算結果が0の場合は、
エラーメッセージが表示されます。



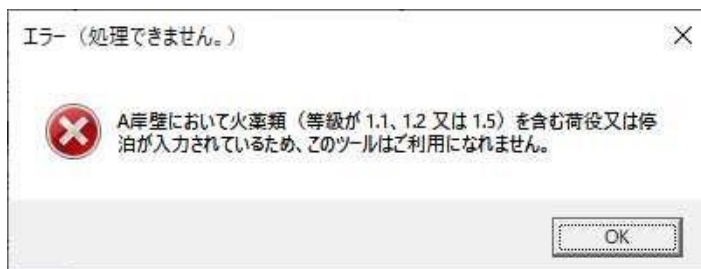
左のメッセージが表示された場合は、
入力に誤りがあります。



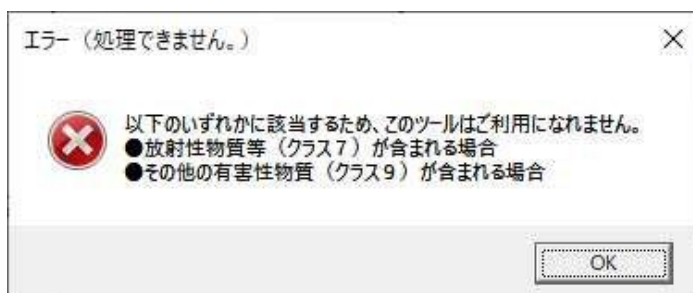
左のメッセージが表示された場合は、荷役する港の港長 (海上保安部署等) にご相談下さい。



左のメッセージが表示された場合は、
このツールはご利用になれません。



左のメッセージが表示された場合は、このツールはご利用になれません。



左のメッセージが表示された場合は、このツールはご利用になれません。